



第77回 卒業証書授与式 (R6.3.12)



17名の卒業生のみなさん、おめでとうございます。

ご来賓、保護者の臨席のもと、在校生・教職員のみinnで、卒業を祝うことができました。3年前は、引っ込み思案で、人前に立つことにためらいのあった生徒が、それぞれに自分の意思をもち、今、未来へ歩み出そうとしています。とても自信に満ちあふれています。

式辞の中で、「ヤマメとサクラマス」の話をしました。

川での生存競争に敗れたヤマメの一部が、餌を求めて海へと下り、餌が豊富な海を回遊するうちに大型化したのがサクラマスなんだそうです。

そのときは負けたように思えても、人生に「負け」なんてものは存在しません。人と競うのではなく、できることから少しずつ努力を重ね、昨日の自分よりちょっとだけでも成長しようと心がける。そうすれば、いつの間にか、サクラマスのようにグーンと大きくなっているはずです。

また「失敗」という詩の中で、まず一步踏み出し、やってみること。必死で取り組んだ結果、失敗しても、それは成功への第一歩。とエールを贈りました。

やってみたいことがあったら、全部やってみようよ。 失敗したら、次に活かせばいいからさ。

どれだけまわりの人から失敗を笑われたって、気にしなくてもいい。
失敗を恐れずに行動を起こした人が、自分の未来を自分の意思でつくる人だから。

ぼくは、君の失敗を笑わない。 ぼくは、君の未来に拍手を贈る。

